

下新川建築士会設立40周年記念事業

地域おこしのスペシャリスト講演会 「空き家再生を通したまちづくり」

主催：(公社)富山県建築士会新川支部 共催：下新川建築士会
後援：入善町、朝日町、富山県住まい・街づくり協会

令和3年
11月13日(土)
14:00~16:30
(受付 13:30~)

場所
入善まちなか交流施設
うるおい館 2階大ホール
入善町入膳 5232-5

入場
無料

定員100名
事前申込・先着順

講師・演題等

長谷川 徹氏 14:10-14:50

「地域活性化へ...
空き家対策の
新たな取組みに挑戦」

(一社)やなげ空き家ねっと代表理事
富山県砺波土木センター所長



庄川沿いの砺波市柳瀬地区では、地区内の空き家の活用を進めるため、2016年に長谷川氏を含めた地元住民が中心となって「空き家を考える会」を発足。県外に住む所有者に空き家の利活用を促す案内文の送付や、企業が宿舎として活用できるよう仲介するなど空き家解消に取り組み、最大31軒あった空き家が18軒に減るなど成果を挙げている。2020年4月に法人化し、相談窓口の設置や空き家の見回り、賃貸管理などを行い、収益化も目指しながら地域活性化に取り組んでいる。

坂東 秀昭氏 14:55-15:35

「住民主体のリノベーションまちづくり」

家印株式会社代表取締役

(一社)みらいまちラボ 副代表



2006年、朝日町で設計事務所を立ち上げ、地域の人や環境や文化に貢献できる住まいを企画提案。2015年に家印株式会社を設立し、古民家・町家の再生や空き店舗のリノベーションなどに取り組みとともに朝日町の空き家再生プロジェクトの代表を務める等、様々な活動に取り組む。さらに、2019年朝日町から富山県、日本を元気にしたいとの目的で設立された(一社)みらいまちラボ 副代表として、地方創生に関わる勉強会や具体的なアドバイス・提案等の活動を行っている。

川本 聖一氏 15:40-16:20

「地域の人々と進める
空き家リノベーション」

富山国際大学現代社会学部教授

環境デザイン専攻長・図書館長



大学では、住環境デザイン分野を担当している。ゼミ生は将来地元の住宅関連分野で活躍してゆく学生である。研究室では、彼らが社会に出たときに直接役立つ活動をしてもらっている。そんな活動の1つが、空き家の有効利用による地域活性化である。学生は地域の問題を体験し、地域の人々とコミュニケーションをとりながら、自ら地域課題の解決を模索していく。こんな活動が社会に出てから必要な力となって行くと私は考えている。

※ご来場の際は**マスクの常時着用、手指の消毒、検温、咳エチケット等の感染防止対策**にご協力をお願いします。
なお、新型コロナウイルス感染症の状況により中止する場合があります。

参加申込書

建築 CPD:2 単位予定

参加希望の方は、**11月5日(金)**まで以下の内容について FAX 又は E-mail で申し込みください。

氏名	建築士会会員 一般 学生	所属(勤務先または自治会名、学校名)
連絡先 TEL	E-mail 又は FAX 番号	

申込先 富山県建築士会新川支部担当 (建築設計室 21 岡 FAX: 0765-72-2423、E-mail: d-oka@ken21.com)